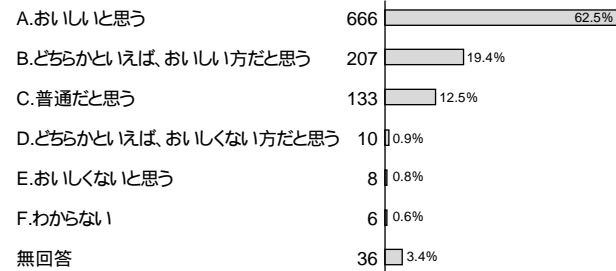


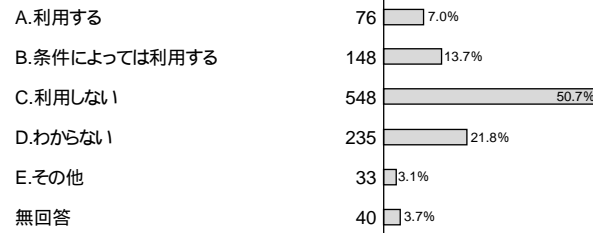
発送数 1,307世帯
 回収 1,066世帯
 (回収率81.6%)

●水道事業アンケートの結果

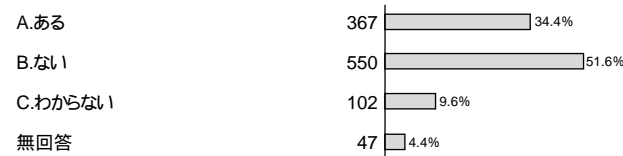
1:現在使用している地下水の味は、どう思いますか?



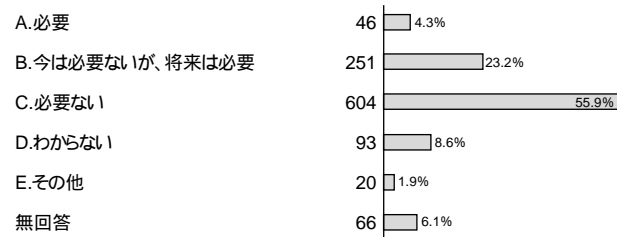
4:もし水道が整備された場合、あなたは水道を利用しますか?



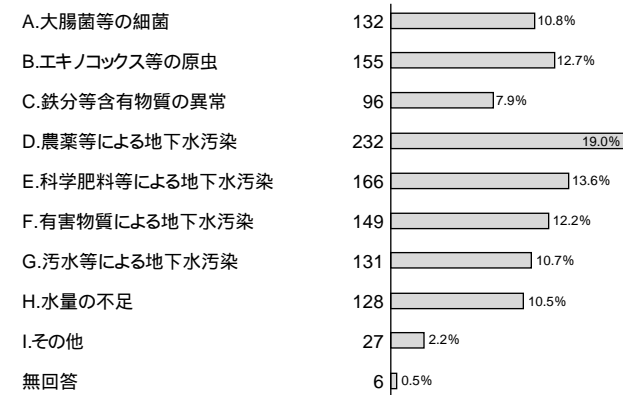
2-1:現在使用している地下水について、心配なことがありますか?



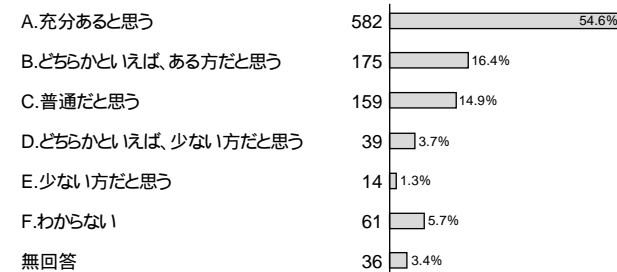
5:あなたは今水道が必要だと思いますか?



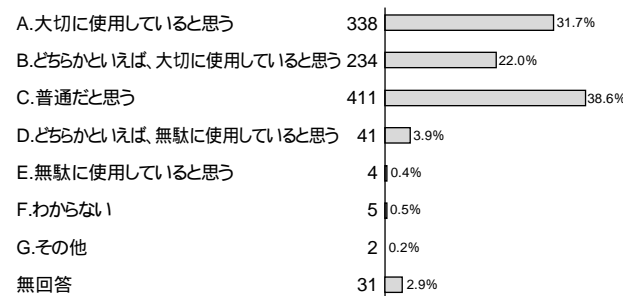
2-2:「ある」と答えた方にうかがいます。どんなことが心配ですか?



6:現在使用している地下水の水量は、充分あると思いますか?



3:あなたは、地下水を大切に使用していると思いますか?



業の再評価を実施した結果、現時点では「事業の継続」となりました。評価内容の詳細につきましては、役場都市建設課でご覧になれます。

なお、別掲で紹介しています『アンケート調査』の結果をふまえ、今後、慎重に検討していかねばならないと考えております。

町民の皆様には、今後いろいろな情報等をお知らせする予定ですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 都市建設課 下水道係（電話 82-2111 内線 234・235）



特集

水道事業アンケートの結果

1月下旬、市街地地域を中心に水道事業に関するアンケートを行いました。今月号ではその結果についてお知らせします。

このアンケート調査は、現在使用している地下水の状況や、将来の水道事業に対して住民がどのように考えているのかを把握し、将来の水道施設整備時期等の基礎的情報を見極める資料とする目的で、1月下旬に市街地地域を中心に実施しました。その結果がまとまりましたので、主なものについてお知らせいたします。

地下水については、51.6%の方が心配なことはないと回答されておりませんが、反対に34.4%の方は何らかの不安を感じているようです。

上水道の整備
 水道の整備につきましては、「必要ない」と答えた方が55.9%、「今必要ないが、将来は必要」と答えた方が23.2%あり、あわせて79.1%の方が今すぐには水道は必要ないと考えています。

反対に、4.3%の方が、今すぐ水道が必要と考え、また、23.2%の方が、将来的には水道が必要だと考えているようです。

町では、平成13年度から継続して市街地地域の地下水調査を実施しており、水質・水量とも当分の間は問題ないと考えております。

今後、地下水の保全も含め、状況を見極め、住民の意向を

把握しながら将来の水道整備を考えていきたいと思っております。

なお、詳しい結果については役場町民ロビーで公開していますので「気軽に」ご覧ください。

東川町水道事業の再評価について
 近年、国の事業採択を得て進めている補助事業のなかで、事業採択後一定期間を経過した事業を対象に、社会経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて事業の見直し等を行うことにより、事業の効率的な執行及びその実施過程の透明性を図るため、事業の再評価を実施することとなっております。

現在、東川町は水道事業に使用する水の権利（水利権）を持つていないため、昭和59年から水利権を得るため、現在建設が進められている「忠別ダム」の建設工事の一部（建設事業費の4,710,000円）を負担しております。この負担金には、東川町中央地区簡易水道事業（給水人口101人以上5,000人以下）による、国の補助金の一部が含まれております。

今回、事業採択後5年以上経過して実施中の事業が再評価の対象となり、東川町中央地区簡易水道事業がその対象事業となりましたので、東川町都市計画委員会に諮り、事